昭和大学病院

クオリティインディケーター（QI）成果報告
〔循環器内科〕

指標名

退院時リハビリテーション指導実施率

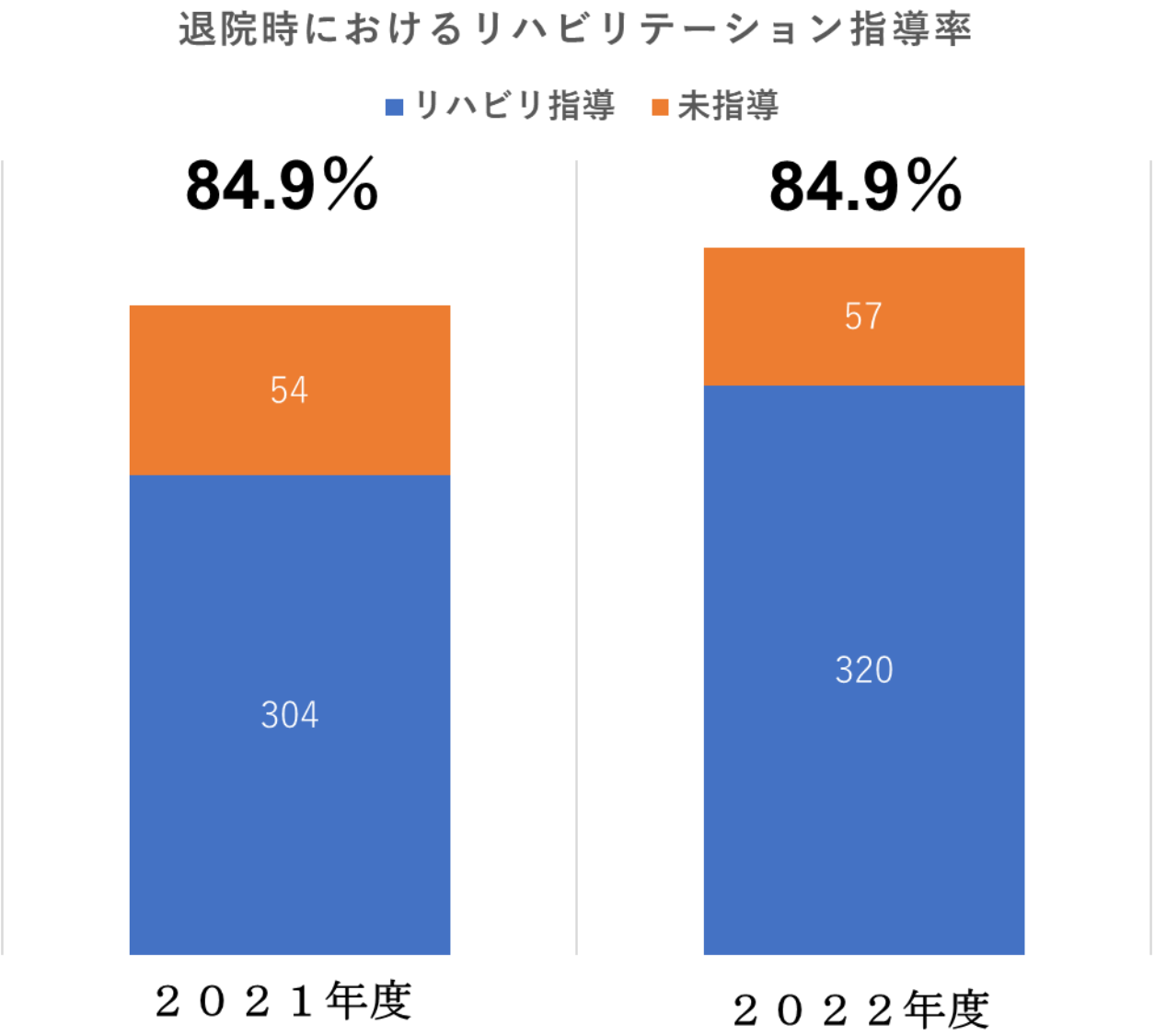
目標・ゴール

循環器疾患治療のため心臓リハビリテーションを実施した入院患者において、退院時におけるリハビリテーション指導の実施率を100%に向上させること。

目標・ゴール達成による効果

患者の退院後の生活の質の維持、向上。

目標・ゴールに対する成果の状況



目標・ゴール達成度

☐S　:大幅に目標を上回った
☐A⁺:目標を多少上回って達成
☐A　:目標を達成
☐B⁺:　:目標を少し下回った

☑B：目標を下回った

☐C　:目標を大幅に下回った
☐ー　:外的要因により継続困難となった。

目標・ゴールの課題・改善策 2021 年度は 84.9%（304/358）であったのに対して、2022 年度は 84.9%（320/377）と変化なかった。原因としては早期退院の患者が算定もれをしてしまうことが見受けられたため 2023 年度も継続して取り組んでいく。は早期退院患者の算定もれがないように取り組んでいく。